

【提出上の注意】

- 1 この様式は、労働移動支援助成金（早期雇入れ支援コース）の第 2 回申請分にかかる申請様式です。申請事業主が最後に証明を行った上で、支給申請書（様式第 9 号）に添えて提出してください。
- 2 この様式は、支給対象者ごとに作成してください。

【記入上の注意】

- （1）支給対象者について
 - 1 1～8 欄について、申請書提出日における支給対象者の各事項を記入して下さい。
 - 2 8 欄は、「A 支給対象者の雇入れ後に初めて到来する賃金支払日に支払われる賃金額」「B 雇入れから 1 年経過後に初めて到来する賃金支払日に支払われる賃金額」「賃金上昇率」 $(B-A) / A \times 100$ ）を記載して下さい。賃金上昇率が 2 % 以上である場合に、優遇助成（賃金上昇区分）の対象となります。
 - ※ ここでいう「賃金額」とは、時間外手当・休日手当を除いた、毎月決まって支払われる基本給及び諸手当をいいます。
 - ※ 試用期間中の賃金が試用期間後の賃金よりも低く設定されている場合、試用期間終了後に初めて到来する賃金支払日に支払われる賃金額を対象として下さい。
 - ※ 対象者の雇入れ後に、初めて到来する賃金支払日に支払われる賃金額が、雇入れ日の関係により、所定労働日数よりも少ない日数分の賃金額であった場合、通常の所定労働日数が対象となる賃金支払日における賃金額を対象として下さい。

本人確認欄

- 1 本様式の記載内容に誤りがないかについて支給対象者本人の確認を受け、署名又は押印をもらってください。